

とびうめ館外来からのお知らせ

地域によりそう 愛情を注ぐ きめこまかに対応する

松原病院本館のまむかいにあります「松原病院とびうめ館」にも外来部門があることをご存知ですか?

内科、高齢者内科、認知症、生活習慣病外来、人間ドック、脳ドックなどを担当しています。

精神科の専門外来をもつ本館とはちがった特色をもつ外来診療を地域にむけて開いています。

各種検査設備と各種スタッフを充実させて、お気軽なお越しをお待ちしております。

生活習慣病外来

糖尿病・高血圧・高脂血症・脂肪肝・高尿酸血症やメタボリックシンドロームなど、生活習慣病の治療やご相談をご希望の方、食事療法や日常生活のポイントについて丁寧にご説明いたします。

「お医者さんはみんな忙しそうでこんなこと聞くのは申し訳ないわ」とお悩みの方も、どうぞお気軽にご相談ください。

またヨガによる予防教室も行われています。
ご興味のある方はぜひご参加ください。



担当医師：土島 瞳（内科医）

毎週金曜日 9時～16時（受付）

予約制です

ご予約・お問い合わせ 松原病院とびうめ館受付まで
電話（076）231-4332 午前9時～午後7時

インフルエンザが気になる季節になりました！

インフルエンザの予防接種はお済みですか？
予防の基本は、ワクチン接種を受けることです。そうすれば、万が一かかった場合の重症化の防止に有効といわれています。当院での予防接種を受けつけております。お気軽にご相談ください。



当日は、中本医師が健康相談にあたり、その他骨密度測定サービス、長谷川式スクリーニングなどを行いました。70名を越える地域住民の方々が来場され、なかなか盛況ぶりでした。

健康フェスタ開催

平成18年9月9日、とびうめ館「蔵」で、地域住民を対象に、生活習慣病および認知症の啓蒙を目的としたイベントが開催されました。

おかげさまで

当院看護部長が瑞宝双光章を受勲しました。



11月3日の秋の叙勲褒章において、松原病院看護部福田きぬ子部長が瑞宝双光章の叙勲を受章いたしました。

福田部長は昭和39年に松原病院へ就職し、以来42年勤続して参りました。今回の叙勲は長年精神科医療に携わり、精神に障がいを持たれる方たちを看護の面から支えつづけてきたことを評されてのことです。「患者さまとともに笑顔のある病院づくり」がモットーと語る福田部長が、松原病院228名の看護スタッフを今日も笑顔で指揮しています。

第15回 松原記念講演会を開催しました

今回のテーマは『認知症』

平成18年8月26日、

金沢市文化ホールにおいて「第15回松原記念講演会」が開催され、大ホールの会場に、約450人の参加者がありました。

今回は、慶成会老年学研究所主任研究（現・和光病院院長）の斎藤正彦先生を講師に招き、「認知症の理解とケア—最後まで自分らしく生き抜くために—」と題して講演いただきました。

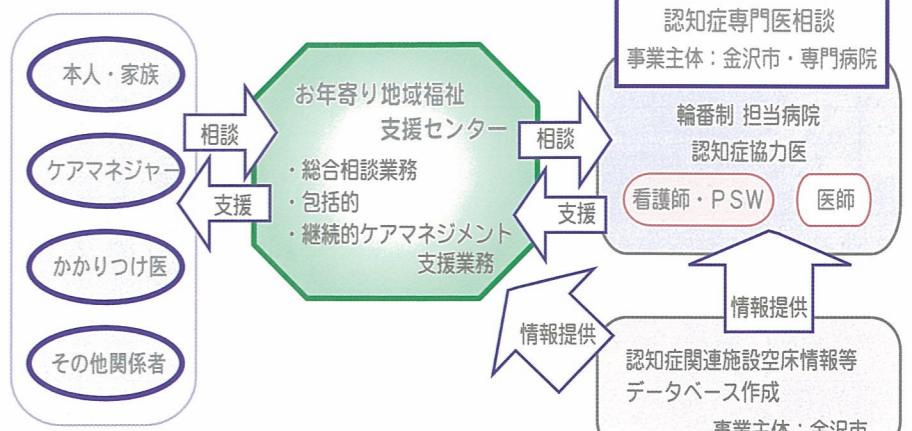
まずアルツハイマー症の脳の写真を提示され、認知症の原因、認知症の症状を説明されました。物忘れとはアルツハイマー症の場合は「忘れている」のではなく「覚えていない、情報をキャッチしていない」ということ、迷子になつたとかつていながら戻れない、包丁は上手に使えるのに料理が作れないなどの具体的な例を多く示されわかりやすく話されました。そして認知症の方が自分らしく生き抜くためにも、早期診断と治療が大切であり、また認知症という病気を理解することが、本人そして家族にとても重要なことであると話されました。さらに認知症の方への接し方について、「呆けるが勝ち」などということは絶対になく、覚えていられないという病に向かう人の悲しみ、絶望を思えばその恐怖は計り知れないと心配などは無用であることなどを説かれました。

聴講の方には、これまででの認識を改めさせられたという感想を持たれた方も少なからずいらっしゃいました。会場には高齢者、認知症の方と暮らす家族、介護に携わっている方たちが多く斎藤先生のお話に共感し、また励まされた方が多かったです。



認知症ケア・地域ネットワーク事業

事業1：認知症専門医相談（精神科病院 曜日別担当性）
事業2：認知症関連施設空床情報データベース
(市内資源の空床情報の収集、提供)



* 松原病院も認知症の専門病院として、当事業に参加、協力しております